

「よい子 強い子 伊丹の子」

# 伊丹っ子



学校だよりNo. 25

令和4年10月13日

伊丹市立伊丹小学校

校長 磯田 かおり

令和4年度全国学力・学習状況調査結果を分析して昨年度の取組をふり返り、今年度の「学力向上プラン」を作成しましたので、お知らせします。今後も子どもたち一人ひとりのよさを伸ばしつつ、着実に実行・改善に努めて参ります。ご理解とご協力をお願いします。

## \*\*\*伊丹小学校「学力向上」プラン（抜粋）\*\*\*

### 1 基礎基本の定着

- (1) 朝学習（いた小タイム）での反復学習、授業での計算や音読タイム
- (2) のびのびプリントの活用による国語・算数の基礎基本の定着
- (3) 九九等での習熟タイム確保と九九サポーターによる支援
- (4) つまづきやすいポイント（主語述語、敬語、繰り上がり繰り下がり、位取り、分数と小数の変換）や語彙力を高める指導の工夫と充実
- (5) 基礎基本の知識・技能の定着を確認するチェックテストを作成し指導の徹底を図る。
- (6) 休み時間や水曜放課後の学習保障日等、組織的な個別支援体制の充実を図る。
- (7) 「兵庫型学習システム」を有効に活用し、習熟度を踏まえたきめ細やかな指導を実施と教科担任制により専門性を活かした指導を充実させる。

### 2 思考力・判断力・表現力を高めるきめ細やかな指導の充実

- (1) 目的意識をもって主体的に学習に臨めるように単元構想とめあて、ふり返りを工夫
- (2) 学びの足跡となるノート指導（思考過程の明確化、条件のあるまとめ等）
- (3) 書く力を重視した授業づくり（観察・実験やレポート作成、論述等、毎時間の振り返り等で、条件に合った表現ができるよう字数制限内でまとめる、要約する、等）
- (4) 学習指導要領に則った授業改善に努める。
  - ・資料や文章、話の組み立て等を工夫して自分の考えを発表する。
  - ・課題の解決に向けて自分で考えて進んで取り組む。学んだことを生かして自分の考えをまとめる活動を行う。
  - ・自分の考えをもとに作品や作文等新しいものを創り出す活動を行う。
- (5) ICT機器の有効な活用法について研修を行い積極的に実践する。
- (6) 中学校と情報交換し、中学校ブロックでの学力向上に努める。

### 3 落ち着いて学習できる環境づくり

- (1) 生活指導部との連携により学習規律を確立する。
- (2) どの子にも居場所のある学級づくりの推進と自尊感情向上を目指す。
- (3) 子どもを取り巻く温かい人間関係を築くため道徳の時間を要とした道徳教育を推進。



### 4 学校図書館を活用した読書教育の充実

- (1) 読書の日（月）の充実、読み聞かせ等による読書習慣定着を家庭と連携して目指す。
- (2) 学校司書、図書ボランティア『びっぴ』やことば蔵との連携による読書活動の充実。

### 5 家庭・地域との連携による学習習慣の定着

- (1) 早寝早起きの生活習慣の見直しやスマホ・ゲーム等のルールづくりの啓発を行う。
- (2) 適切な量と内容の宿題による家庭学習習慣と「やり切る力」定着を家庭と連携し行う。
- (3) 新聞記事等を学習に活用したり、地域行事等に積極的に参加したりすることで、社会に関心を持ち行動できる児童の育成を目指す。
- (4) 地域と連携し、学習の一環として体験活動等を行うためにカリキュラムマネジメントを進める。
- (5) 「サタデースクール」を実施し、学習習慣と学習意欲の向上に努める。